

令和7年度天草市一般会計補正予算（第5号）

被災者支援・災害復旧など11億2,145万円の補正予算を計上

令和7年8月豪雨に伴う被災者の支援や被災した施設の復旧などのため、補正を行う。

現年発生単独災害復旧事業（農業施設等） 1億7,500万円

【事業内容】

- ・農業施設等の測量設計等業務委託
- ・被災農地・農業用施設の土砂撤去等復旧に係る経費の補助

【効果】

被災農地の早期復旧により、農業経営の安定化を図る。

問 土砂撤去等の復旧は補助率が4分の3では、農業者の負担が大きいのではないか。

答 農業者の事業継続と被災をきっかけとした耕作放棄地の拡大を防ぐことを最優先に、国の補助対象とならない被災に対し、現状の把握と意見交換等を踏まえ設定している。

要望 対象者への周知徹底を要望する。

現年発生単独災害復旧事業（公共土木施設） 4億4,600万円

【事業内容】

- ・道路・河川の測量設計等業務委託

【効果】

被災箇所の復旧により安全確保を図るとともに市民の日常生活を取り戻す。



現年発生単独災害復旧事業（公立学校施設） 189万5千円

【事業内容】

- ・本渡南小学校グラウンド復旧工事
- ・栖本中学校グラウンド復旧工事
- ・栖本中学校体育館床下浸水復旧工事

【効果】

被災箇所の早期復旧により、児童・生徒の学習環境や安全面の確保を図る。

問 小・中学校は2学期が始まっているが、被災した学校の授業に支障はなかったのか。

答 2学期のスタートに合わせ、当初予算で対応し、支障がないよう進めている。

要望 運動会等の行事や授業に支障がでないよう対応をお願いします。

予算決算委員会からの要望

予算決算委員会では、主に被災者支援並びに災害復旧に係る補正であった議第108号及び議第109号について、これまでの市職員や関係各所のご協力に感謝するとともに、速やかな予算執行と復旧復興へより一層ご尽力くださるよう要望しました。

補正予算審査

【一般会計補正予算】
21億2,415万1千円を追加し
総額624億5,060万円に

令和7年第4回定例会には、予算関連議案として、一般会計4件（うち専決処分1件含む）、企業会計5件（うち専決処分1件含む）の補正予算が提出され、すべて原案どおり承認、可決しました。

ここでは、一般会計補正予算の主な内容や予算決算委員会での質疑の内容を紹介します。

令和7年度天草市一般会計補正予算（第4号）

L Pガス使用世帯に対して一律2,000円の追加支援を実施

L Pガス使用世帯価格高騰支援事業 5,154万6千円

エネルギー・食料品等の物価高騰が進む中、国の新たな追加経済対策に伴い、エネルギー分野において国の支援が行われていないL Pガス使用世帯に対して追加支援を行うため、補正を行う。



問 今回の支給方法は。

答 3回目の給付を7月15日から10月14日まで受け付けている。4回目となる今回は、3回目の申請者に熊本県L Pガス協会から自動的に振込を行う。

問 2回目の実績は22,411世帯のうち、申請者が14,062件と低い値になっているが、申請漏れがないよう努めるべきではないのか。

答 対象者への呼びかけを販売店や協会にお願いする。また、新聞やテレビ、ラジオ等で周知を行う。

令和7年度天草市一般会計補正予算（第4号）

推しごとクラウドファンディング^(※)で海上養殖の実証試験を実施

ブルーカーボン推進事業 1,000万円

天草市が進める海藻増・養殖事業について、新たに企業版ふるさと納税を財源として民間企業等と協働で実証試験を行うため、補正を行う。



問 実証試験の期間や内容は。

答 3年間で予定し、深海や崎津の地先のほか、有明・御所浦・倉岳・栖本・新和の地先など、性質の違う海域で海上養殖の試験を計画している。

問 充当する財源は。

答 企業版ふるさと納税制度を活用した民間の新たな取組である「推しごとクラウドファンディング」を利用し、資金調達の結果に基づき充当を行う。

(※)推しごとクラウドファンディング…課題を抱える自治体と解決策を有する事業者がタッグを組み企業版ふるさと納税制度を用いて支援する企業を募る三菱UFJフィナンシャルグループの取組